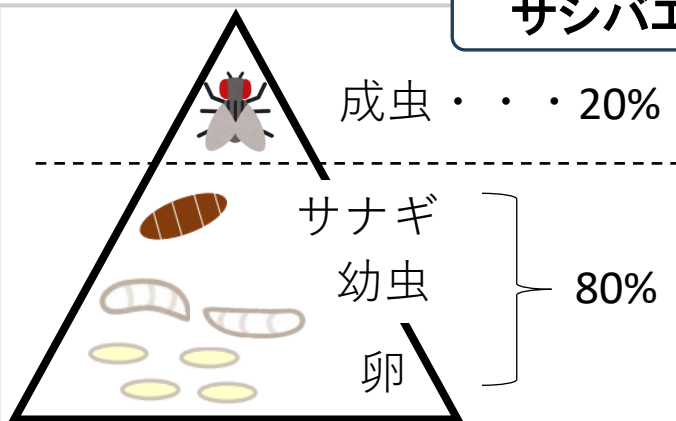


## ハエ対策について

気温が上昇し、ハエが発生する季節となりました。早めのハエ対策で、家畜をストレスや疾病(サシバエは、牛伝染性リンパ腫やランピースキン病等の原因ウィルスを媒介する)から守りましょう。

### サシバエの生体



- ・発生場所は畜舎隅の糞便、堆肥など
  - ・朝夕に吸血(雌雄とも)
  - ・卵から成虫まで平均20日
  - ・成虫はサシバエ全体の20%(氷山の一角)、残り80%は「卵」、「幼虫」、「サナギ」で、堆肥の中など見えないところに潜んでいる。
- ⇒この部分の対策が重要！！

### 卵・幼虫(発生源)対策

#### ① 畜舎内外を清掃し、ハエに産卵場所・幼虫の生息場所を与えない

- ・糞尿や水槽の下、畜舎の隅など、湿った場所に産卵するため、こまめに除糞、清掃し、乾燥させる
- ・適切な堆肥化(発酵熱65℃以上)で卵・幼虫を死滅

#### ② 殺虫剤の散布

- ・IGR剤(昆虫成長抑制剤)を定期的に、幼虫の発生しやすい場所に散布する

### 成虫対策

#### ① 物理的防除

- ・防虫ネットの設置(駆虫剤成分を含有する防虫ネットが効果的)
- ・ハエ取り用粘着シートの設置

#### ② 殺虫剤はローテーション

- ・耐性を持つことがあるので、系統が異なる殺虫剤とローテーション

#### ③ 下草刈りや防草シートの設置

- ・畜舎周辺の除草により、サシバエの休息場所を減らす

飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所  
家畜衛生情報は  
こちら⇒

